



ごあいさつ

4月より教職課程センター相談員として着任いたしました齋藤 道（サイトウトル）です。私は33年間、東京都公立中学校で理科の教員として勤務しておりました。またその内の11年間は、管理職として学校経営に取り組んでまいりました。その間、毎年都の教員採用試験において、面接委員及び論文審査委員を務めてまいりました。そこで私は面接委員の目線で、教師を目指す学生の皆さんに今どのような資質が求められているのかを、お伝えしていきたいと考えております。

私が教師になった昭和の時代には、まだ「先生の言うことには素直に従うものだ」という価値観をもつ保護者がいて、たとえ新米教師であっても一目置かれる雰囲気が残っていました。しかし今は「学校はサービス業だ」と勘違いしている保護者が主流を占めるようになってしまいました。そのため教師も飲食店等の従業員と同じで、学校で何か子どもにトラブルがあると、「料金（税金）を払っているのだから、きちんと指導出来て当たり前、出来なければボロクソ」で、すぐに学校にクレームが寄せられます。正に教師受難の時代を迎えていると感じています。

今教職の現場はブラックだとして現職教員が様々な声を上げています。文科省が「現職の教員たちにもっと教職の魅力を発信してほしい！」と思って始めたtwitter「#教師のバトン」は、文科省の意図に反し、現状に不満を持つ教員たちの悲鳴にも似た叫びであふれています。（ぜひツイートをご覧ください。しかしその声の裏側にある現場の実態については、教職課程センターに来室していただいた皆様に個別にお話させていただきます）

しかし私は、そんな時代だからこそ、教育が果たすべき役割もまた、今まで以上に重要なのだと考えます。当たり前ですが子どもたちを育て、社会において大切な価値観を身に付けさせることが教育の役割です。しかし残念ながら保護者の教育力が著しく低下している現在では、そんな教育の役割を果たすことが出来る「教師の指導力」こそが「最後の砦」なのです。

皆さんの子ども達への指導は、明るい未来を創る唯一絶対の取り組みなのです。今教師を目指している学生の皆さんには、自信と誇りをもってそんな教育の最前線に立ってほしいと願っています。（無条件で応援いたします！）

皆さんが目指している教師の果たすべき役割は多岐にわたり、また人間相手の仕事なので、精神的ストレスが大きいことも事実です。しかし子どもたちの成長に直接かわり、間近でその成長を感じられる喜びは、そんな苦勞をはるかにしのぐ価値があると、私は考えています。ぜひ一緒に SUPER TEACHER を目指して取り組んでいきましょう。

私は、この逆境の時代に教師を志し、よりよい教師を目指そうとする学生の皆さんを全力で応援することをお約束いたします。私の持てる知識や経験、採用選考を突破するためのスキルやマインドについて、余すところなく皆さんにお伝えしていこうと考えています。どうかお気軽に西館地下1階の「教職課程センター」までお越しください。「教職課程センター」のドアは常にオープンです。これから教師を志す学生の皆さんと一緒に活動できることを楽しみにしております。



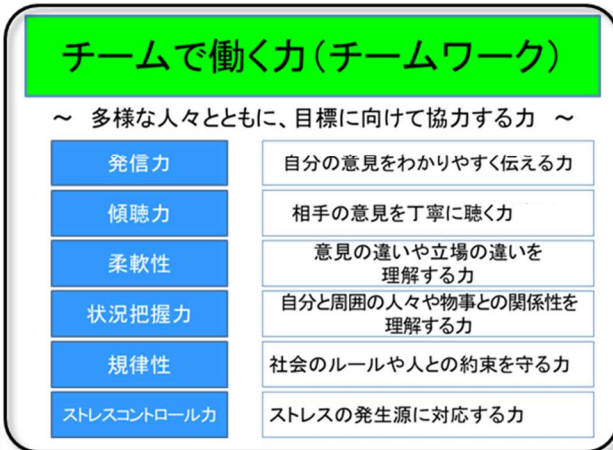
2022年度 教職関係行事日程（抜粋）※必ず「教職課程履修の手引き」で確認してください。

月	1年生	2年生	3年生	4年生
4月	教職ガイダンス	介護体験事前指導	履修カルテ提出	教育実習特別講義・履修カルテ提出 教育実習向け模擬授業講習(~5月)
5月		介護体験開始・介護体験後の書類提出	教育実習志望者登録（付属希望者）	教育実習開始（~6月）
6月			教育実習希望者登録票・教育実習受け入れ内諾書提出	
7月				教員免許状一括申請手続き
8月				
9月	教職課程登録ガイダンス 教職課程登録届提出・履修カルテ受領		教育実習事前指導（~1月）	教育実習日誌提出（春学期実施者）（9月~1月） 履修カルテ提出 教育実習事後指導 教職実践演習
10月				教育実習日誌提出（秋学期実施者）
11月	介護体験ガイダンス・介護体験希望申請			
12月	麻疹抗体検査		教育実習関係書類の郵送又は配布	一括申請免許状授与申請書への署名捺印
1月	介護体験本申し込み・実習費納入	教育実習希望者ガイダンス「教育実習の手引き」配布（配布時期変更の可能性有）		
2月				
3月			教育実習票提出 教育実習料納入 教育実習日誌配布 実習用定期券申込 東京都公立中学・高校実習者のための個別ガイダンス（市ヶ谷キャンパス）	教員免許状交付 介護体験証明書および教育実習日誌の返却

教職 TOPICS No1 「社会人基礎力」

私たち教師も、教師以前によりき公務員、よき社会人としての資質を身に付けておく必要があります。今回は、ここにお示する

「社会人基礎力」の構成要素を見て、**自分の「強み」「弱点」を分析し、「強み」は生かし所を考え、「弱点」についてどのように改善していくのか考えてみましょう。**



今までも、社会人として必要な資質として、

- 人間性、基本的な生活習慣
- 基礎学力
- 職に関する専門知識、の3つの力は各方面で取り上げられてきました。

社会人基礎力は、これら3つの力を複合的に活用し、3つの力を高い次元で融合させるための視点、と捉えるとよいと思います。

<能力の全体像>

